

## 平成17年度教育研究業績書

氏名 大坪 庸介

最終学歴	米国・北イリノイ大学心理学部博士課程
取得学位	Ph. D.
所属学会	日本心理学会、日本社会心理学会、日本グループ・ダイナミックス学会、法社会学会、American Psychological Association, Society for Personality and Social Psychology, Society of Judgment and Decision Making
現在の専門分野	社会心理学
研究課題	対人知覚に関するメタ知覚の正確さに関する研究等

### 【研究上の特記事項】

特になし

### 【教育上の特記事項】

特になし

### 【社会的活動】

市民公開講座1回（大阪市難波）  
(財) 健やか奈良支援財団主催の講座2回（奈良市、橿原市）

### 【学内活動】（学内職歴を含む）

特になし

著書、学術論文等の名称	単著、 共著 の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
2				
3				
4				
5				
(学術論文)				
Should information be redundantly distributed among group members?	単	2005年12月	Applied Psychology	集団問題解決における情報共有性に関する実験結果の報告
Depth of reasoning in strategic form games	共	2006年12月	Journal of Socio-Economics	実験ゲームにおける戦略的推論の深さに関するレビュー論文
Formal and informal models of information sharing in a Takanese 4	単	2006年3月	奈良大学総合研究所所報	病院での看護師の情報交換の様子の観察に基づく報告
5				
(学会発表)				
集団意思決定における選好強度の役割	共	2005年9月	第46回 日本社会心理学会大会	集団意思決定における選好強度の効果を検討した実験結果の報告
マインドリーディングの動機的基盤	共	2005年12月	第7回 人間行動進化学研究会研究発表会	対人知覚のメタレベルの正確さに関する実験結果の報告
3				
4				
5				
(その他)				
大学院博士課程留学について：留学前・留学後の手続き	単	2005年5月	第13回 日本感情心理学会大会	米国留学を志す大学院生への留学手続き概要説明
2				
3				
4				
5				